

平成30年度の重点課題

- 新体カテストの総合評価のAB率は55.4%,DE率18.2%である。(AB-DE)率37.2%)
- 男子は、「長座体前屈」、「20mシャトルラン」、「立ち幅とび」において県平均値かつ全国平均値より低い学年がある。
- 女子は、「長座体前屈」、「20mシャトルラン」、「立ち幅とび」において県平均値かつ全国平均値より低い学年がある。
- 共通としては、男女ともに第4学年の得点が低い。

上記の課題を受けて具体的に取組んだ事項

- 「長座体前屈」を高めるため、前年度に引き続き児童が柔軟性を自分で測ることのできる「立位体前屈のチャレンジコーナー」を設置し、進んで柔軟運動に取り組むことができた。
- 「20mシャトルラン(体力)」を高めるため、朝のトレーニングの4分間のランニングを継続して続けた。また、体育の授業の初めに、グラウンドを走るなどして日頃から体力向上に努めた。
- 職員で研修を行い、正しい測定方法や記録を伸ばすための体の動かし方について話し合うことができた。

平成31年度新体カテストの結果(県平均値(平成30年度)・全国平均値(平成29年度)との比較)

男子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点	女子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
第1学年	10.26	11.39	26.87	24.17	18.83	11.92	111.26	8.35	29.30	第1学年	8.94	10.89	30.56	24.94	21.06	12.45	108.11	6.22	31.50
第2学年	11.04	15.04	28.27	33.88	29.31	10.91	120.19	12.62	38.77	第2学年	10.67	16.17	30.29	32.33	22.21	11.15	117.79	7.79	39.54
第3学年	14.25	19.25	31.38	36.42	47.21	9.96	124.83	16.71	47.29	第3学年	13.67	18.50	32.22	29.72	35.17	10.51	121.94	9.22	43.94
第4学年	15.40	20.58	31.88	37.29	63.63	9.56	145.13	22.00	52.46	第4学年	14.78	19.74	35.11	37.63	47.85	9.62	139.07	13.78	53.78
第5学年	16.67	22.11	30.69	44.11	59.58	9.57	145.17	22.61	55.66	第5学年	18.47	23.05	28.21	42.16	50.10	9.41	150.26	16.21	58.28
第6学年	24.42	22.67	40.65	49.42	71.76	8.84	170.84	31.11	67.87	第6学年	22.42	25.13	46.71	46.17	55.08	8.83	163.71	16.17	67.08

県平均値かつ全国平均値未満

平成31年度新体カテストの結果(県平均値(平成31年度)・全国平均値(平成30年度)との比較)

男子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点	女子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
第1学年	10.26	11.39	26.87	24.17	18.83	11.92	111.26	8.35	29.30	第1学年	8.94	10.89	30.56	24.94	21.06	12.45	108.11	6.22	31.50
第2学年	11.04	15.04	28.27	33.88	29.31	10.91	120.19	12.62	38.77	第2学年	10.67	16.17	30.29	32.33	22.21	11.15	117.79	7.79	39.54
第3学年	14.25	19.25	31.38	36.42	47.21	9.96	124.83	16.71	47.29	第3学年	13.67	18.50	32.22	29.72	35.17	10.51	121.94	9.22	43.94
第4学年	15.40	20.58	31.88	37.29	63.63	9.56	145.13	22.00	52.46	第4学年	14.78	19.74	35.11	37.63	47.85	9.62	139.07	13.78	53.78
第5学年	16.67	22.11	30.69	44.11	59.58	9.57	145.17	22.61	55.66	第5学年	18.47	23.05	28.21	42.16	50.10	9.41	150.26	16.21	58.28
第6学年	24.42	22.67	40.65	49.42	71.76	8.84	170.84	31.11	67.87	第6学年	22.42	25.13	46.71	46.17	55.08	8.83	163.71	16.17	67.08

県平均値かつ全国平均値未満

重点課題

- 男子
「50m走」、「立ち幅跳び」において県平均値かつ全国平均値より低い学年がある。
- 女子
「長座体前屈」、「反復横跳び」、「50m走」において県平均値かつ全国平均値より低い学年がある。
- 共通
「50m走」の得点が低い。

重点課題に対応した改善する取組内容及び方法

- 「立ち幅跳び」→課題に対して学校全体で把握し、体の動かし方などを身に付けさせるために、体育の授業のサーキットの中に跳ぶ運動を取り入れる。
- 「50m走」→全校で朝のマラソンを継続して、走り方に慣れさせる。走り方教室を実施する。体育の授業の中で短距離走遊びや、しっぽ取り鬼ごっこ等の瞬発力を必要とする運動を取り入れる。
- 「長座体前屈」→体づくり研修を実施し指導力向上を図る。

平成32年度の目標値

- 「立ち幅跳び」において、全国・県平均値以上である学年(男女別)を8つ以上にする。
- 「50m走」において、全国・県平均値以上である学年(男女別)を7つ以上にする。
- 「長座体前屈」において、全国・県平均値以上である学年(男女別)を9つ以上にする。
- 総合評価がD・Eの児童の割合を5パーセント減らす(平成31年度は17.6パーセント)